

北の子

浜岡北小学校だより 2019年度7月号

＜学校教育目標＞

「たくましさ」と「思いやり」いっぱいの子

＜重点目標＞

みんなで考え、みんなで伸びる

第1ステージ「出会い・仲間づくり」の成果と課題

以下の表は、第1ステージ(4/5～6/21)を振り返った子どもたちの自己評価のまとめです。多くの項目で目標を達成（目標がない項目は90%以上）しました（太字表記）。これは、PTA総会で提示したグランドデザインに記載されている手立てや保護者の皆様の御協力の成果と言えます。今後は、**課題の「自分の考えを進んで話すことができる」**に向け、**授業改善**を中心に取り組んでいきます。また、**D評価**については、**個別に理由を確認し、改善**に活かしていきます。 ※目標と達成度はA・B評価の合計

	項 目	A (%)	B (%)	C (%)	D (%)	目標 (%)	達成度 (%)
1	学校が楽しい	54.2	35.0	9.0	1.8	90	89.2
2	授業がわかる	43.4	47.0	7.8	1.8	90	90.4
3	授業が楽しい	44.0	44.0	8.4	3.6	90	88.0
4	自分の考えを進んで話すことができる	41.0	33.1	19.9	6.0	85	74.1
5	話している人の方を見て話を聞いている	64.5	27.7	7.2	0.6		92.2
6	自分からあいさつをしている	58.4	28.3	11.5	1.8	86	86.7
7	「だいじそうじ」ができています	57.8	35.0	6.6	0.6		92.8
8	自分にはよいところがある	56.0	33.8	6.6	3.6	85	89.8
9	元気に外に出て遊んでいる	78.9	16.3	3.6	1.2	90	95.2
10	友達に親切にしている	67.9	27.3	4.2	0.6		95.2
11	家や学校で歯みがきをしている	83.0	14.0	1.8	1.2		97.0
12	困ったときに相談できる先生がいる	63.3	25.9	6.6	4.2	89	89.2

6月24日の第2ステージ式では、校長から第1ステージを振り返った以下のような話をしました。

第1ステージ「出会い・仲間づくり」で校長先生が**感心したこと**を3つ話します。

まず1つ目は、**学級での話し合い**です。特に授業では、話す人をしっかり見て真剣に聞いている人が多くいました。それは、話す人からすると「自分の思いを大切にしてくれている」という気持ちになりますね。ですから、話し合いがしっかりできるということは、仲間づくりにとても大切です。

そして2つ目は、北小出発式・遠足や運動会で**協力**する姿です。特に上の学年の人が下の学年の人に優しくする姿を多く見ました。そういった中で仲間がどんどん増えていきました。

最後の3つ目は、**あいさつ**です。気持ちのよいあいさつをされるとうれしいし、その人がもっと好きになりますね。ですから、あいさつも、仲間づくりにとても大切です。学級や委員会で話し合っているいろいろな取組をしてくれたおかげで、とてもよくなりました。

先週、プロで活躍するラグビーの選手が2人来て必ずしていることを話してくれました。それは、「同じチームにいろいろな国の人がいるが、**いろいろな違いを認め合いながら、心を一つ**にしてチームや日本のために頑張っている」ということ。「試合でどんなに激しいプレーをしても、試合が終わったら敵味方関係なく、**相手のよさを認め合い、仲良くする**ということ」でした。学校教育目標の「**たくましさ**」と「**思いやり**」いっぱいの子と同じだなと思いました。

第2ステージのテーマは、「挑戦」ですが、是非「**仲間づくり**」にも**挑戦**し続けましょう。